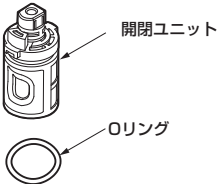


開閉ユニット

THF5型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。

1 部品の確認



※開閉ユニットとOリングは一体になっています。

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

2-1 取替え方法

注意



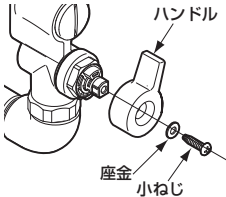
必ず実行

開閉ユニットを取り外す際は、必ず止水栓又は元栓を閉めてから行ってください。湯水が噴き出して、やけどや家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



1 ハンドルの取外し

①止水栓又は配管部の元栓を閉め、ハンドルを開方向に合わせて、小ねじ、座金、ハンドルを取り外す。



ハンドルを取外す時は、必ず開方向に合わせてください。

※インデックス付きの場合はインデックスを工具などで取り外して作業を行ってください。

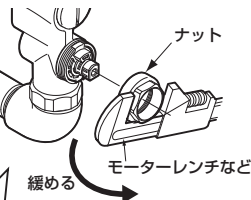


※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

2-2

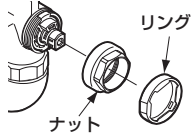
2 旧ユニットの取外し

①ナットを工具で緩めて取り外す。



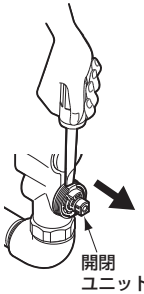
<リング付きの場合>

リングを外してナットを外す。

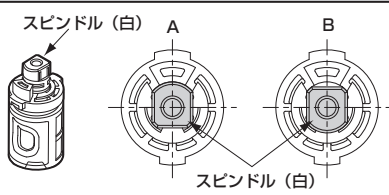


②本体切欠き部にマイナスドライバーを差し込み、開閉ユニットを浮かせて取り外す。

※品番によっては、マイナスドライバーを差し込めない場合があります。その際は、ペンチなどで開閉ユニットを引き抜いてください。



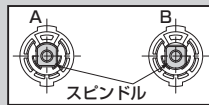
●取り外す時にユニットのスピンドル方向がA又はBのどちらになっているかを確認してください。取付けの際、スピンドル方向が逆になっていると取り付けできませんので必ず確認してください。



2-3

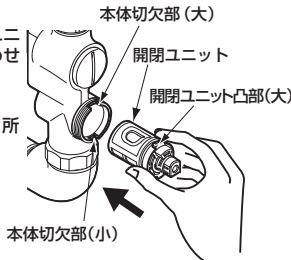
3 新ユニットの取付け

旧ユニットのスピンドル方向に、新ユニットのスピンドル方向を合わせてください。(出荷時はAタイプの方向になっています。)



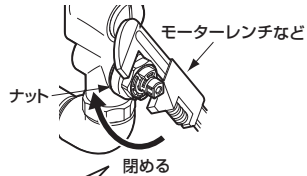
①切欠部(大)に開閉ユニット凸部(大)を合わせて、組み込む。

※本体切欠部は大小2カ所あります



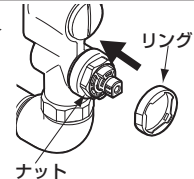
挿入する方向は品番によって異なります。

①ナットを工具で締め付ける。



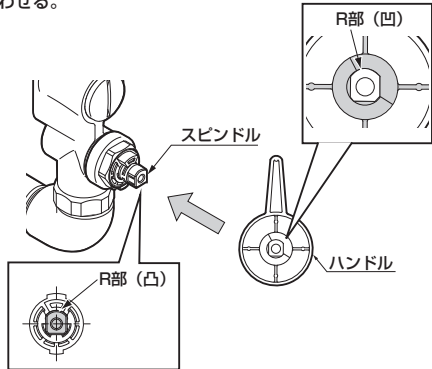
<リング付きの場合>

ナットを取り付けた後、リングを取り付ける。



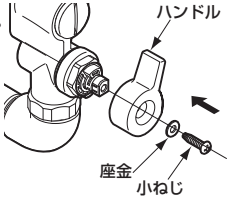
4 ハンドルの取付け

①スピンドルのR部(凸)にハンドルのR部(凹)を合わせる。



②座金、小ねじを取り付ける。

インデックス付きの場合はインデックスを取り付ける。



5 取付け後の確認

●止水栓又は配管部の元栓を開け、水を出してください。この時、各部から漏れないことを確認してください。

●開閉方向と表示の方向が合っているか確認してください。